



かわさき

令和3年度川崎小
学校だより
第20号
10月28日発行
文責 校長

9月の家族読書カードより

明日は家族読書の日です。秋の夜長にご家族で本の世界をお楽しみいただければ幸いです。

題名：さつまのおいも 1年

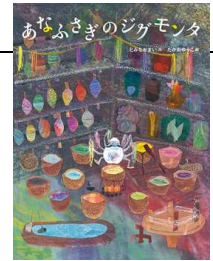
こどもたちがおならをして、くさくなったところがおもしろかったです。



【母】つな引きでは、子どもたちに負けてしまったおいも。最後はおならになって勝ったおいも。さすが土の中でトレーニングしてただけあって、おいもは強かったですね。

題名：あなふさぎのジグモンタ 4年

ジグモンタはどんなあなもきれいにふさいでくれる虫で、さいごに花よめのペールを花できれいにしてくれてよかったな。



【母】うちにもジグモンタがいてくれたら、すごく助かるのに…とってしまいました。

題名：あめ玉 2年

やさしいさむらいでよかったです。



【母】ひとつしかないあめ玉をふたつにわけて、仲良くできてよかったです。

題名：もしものせかい 5年

もしもの世界は自分だけの、自分のためのエネルギーのかたまりだから、私ももしもの世界といつもの世界、どちらも楽しくしていこうと思いました。



【母】もしもあの時、ああしていればな…こうしていればなと思ったことは沢山ありますが、もしもあの時、これをしていなかったら、今のこの世界はなく、今の自分はないのだから、色々あるけどよかったんだと前向きに考えられるようになりました。

題名：おねえちゃんて、まいにちはらはら 3年

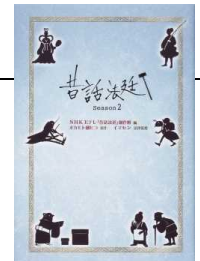
テストで百点をとったのに、妹がけがをして、お母さんに見せられなくなってしまっかわしそうでした。



【母】テストで百点をとって、お母さんにほめてもらいたいという主人公がとてもかわいかったです。私も娘が百点をとってきたらたくさんほめてあげたいです。

題名：昔話法廷 Season2 6年

「アリとキリギリス」裁判をピックアップしたい。ここでは、アリはキリギリスを見殺しにした罪に問われていた。(中略)感想としては、これはアリには非はないと思います。自分たちの分しかないときは分けられないので、当然、非はないわけです。



【母】子どもの頃に読んでもらった昔話も、ちょっと目線を変えるだけで話が全く変わるものなんだと感じました。色々な見方、考え方があることを改めて感じ、面白いと思いました。